

この計画に掲げる基本理念の実現、基本目標の達成に向け、次の点を考慮し、計画の着実な推進に取り組むこととします。

(1) 関係機関との連携

計画の推進に当たっては、行政の取り組みのみならず、市民、地域団体、ボランティア、NPOなどの多様な主体と連携することが重要です。そして、この連携に欠かすことができないのが情報の共有であると言えます。

このため、各主体が持つ情報の共有を図るとともに、本計画の内容について、積極的に情報を公表します。

(2) 計画の推進と進行管理

ア 全庁的な取り組みの推進

全庁的な取り組みを推進するため、所管部局にとどまらない推進組織を設置するなどし、庁内の計画推進の体制確保を図ります。

イ 評価・検証

計画の進行管理に当たっては、事業所管部局、推進組織による自己評価を行うとともに、機関等の意見を適時伺いながら、評価・検証を行い、それに基づいた改善につなげることにより目標の着実な達成を図ります。

また、本計画の進捗状況を把握するとともに、必要に応じて事業を見直し、計画の進行管理を行います。

PDCA サイクルの考えに基づき年 1 回、各施策について点検や評価を行い、その結果について、泉南市高齢者保健福祉計画推進委員会への報告や関係者へ周知するとともに、効果的な計画となるように努めていきます。

